京都基本構想案の決定について(案)

京都基本構想の策定にあたっては、令和6年9月1日に策定推進本部を立ち上げ、全庁を挙げて策定に係る取組を推進してまいりました。

また、同年10月から総合計画審議会において審議を開始いただき、未来共創チーム会議からの提言や、市民をはじめ京都に関わる多くの方々からいただいた2万3千件以上の御意見を踏まえ、京都のまちが長い歴史の中で醸成してきた唯一無二の価値を示し、次世代に継承する構想案の答申を令和7年9月11日に受領し、第4回策定推進本部会議において、これを京都基本構想案として決定したところです。

しかし、先日の総務消防委員会において、市民の視点に立って行政が果たすべき役割を明記すべき、謙虚さに欠けるような表現や誤解を招く表現を見直すべきといった指摘があったことを踏まえ、別紙のとおり、事務局において文章表現の磨き上げを行いましたので、これを11月市会に提案する京都基本構想案として決定します。